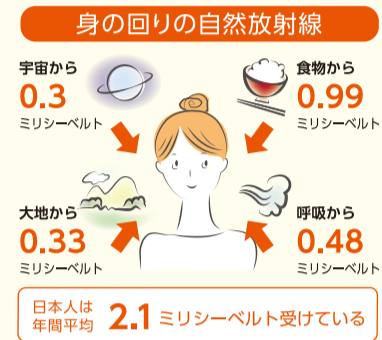




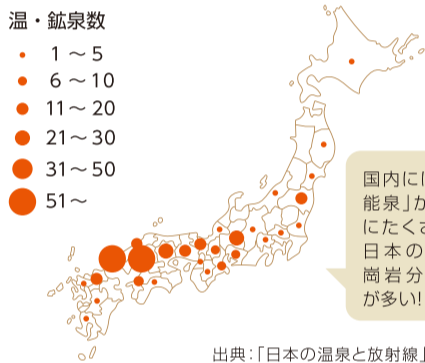
風光明媚な村杉温泉

「なるほど。では、「放射能泉」とは？ラジウムやラドンが出ている温泉のことです。」



出典：電気事業連合会「放射線Q&A」より作成

都道府県別 放射能泉分布図



国内には「放射能泉」がこんなにたくさん。西日本の方が花崗岩分布地帯が多い!

出典：「日本の温泉と放射線」堀内公子

「まず、放射性物質って何？自然界のどこにでも存在し、放射線を出す物質のことです。私たちはその自然放射線を常に浴びています。たとえば、宇宙から飛んでくる宇宙線や大地に含まれるウランやラジウムなどから出てくる放射線。さらに、空気中のラドンや食べ物からも受けています。」

# ラドン温泉のこと、教えて!

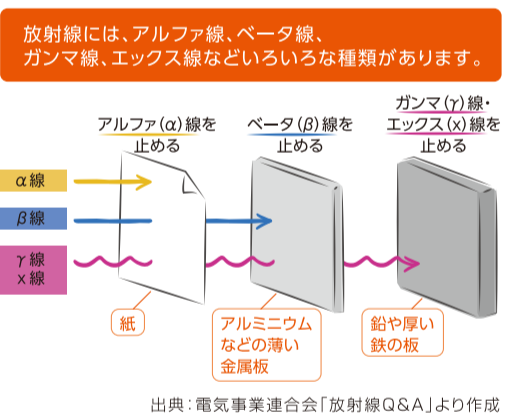
ラドン温泉=「放射能泉」ってご存じですか？放射能泉とは、自然界の放射性物質を含む温泉のこと。今回は、放射化学の博士であり、放射能泉の専門家であり、堀内先生にお話を伺いました。



私が「お答えいたします！」

理学博士 堀内 公子先生  
東京慈恵会医科大学  
アイントープ実験研究施設  
訪問研究員  
NPO法人放射線  
教育フォーラム 理事  
日本温泉科学会 評議員

「私は調査で全国の温泉地をまわりましたが、治療に放射能泉のラドン浴が行われているところもあつたりします。怖がるようなものではないのです。必ずしも怖いものではありません。放射線は、医療や工業などいろいろな分野で利用されていますし、今後さまざまな活用方法が期待されています。」



出典：電気事業連合会「放射線Q&A」より作成

「率直にお聞きします。ラドン温泉の放射線って、本当に安全ですか？放射線と聞くと、「怖い」と思ってしまうかもしれませんが、自然界からの放射線を絶えず浴びています。そもそもラドン温泉地はラドンの濃度が高いわけですが、そこで代々暮らす人はガンになっているか？というところ逆、他の地域よりも健康であるという研究発表もあるくらいです。」



▲いただいた飲用泉。無味無臭の、やわらかくおいしいお水でした!

「文も掲載されていますので、一度のぞいてみてはいかがでしょうか。」

「疲れがとれたような実感が。村杉の放射能泉は、目に見えない力で元気をサポートしてくれるお湯でした。ウリは「ぬる湯」。じっくり浸かれます。」

## 放射能泉のひとつ、「村杉温泉」現地レポ!



新潟県は五頭山(ごとう)にある、五頭温泉郷のひとつ「村杉温泉(阿賀野市)」。なんと五頭山は、弘法大師空海が開いたとの文献も。開湯約七百年、湯脈と伏流水が組み合わさった大変珍しい複合型放射能泉です。豊かな自然の中、じわっと温まるぬる湯の温泉は、気持ちが良い!この上なし!さらに身体がずっと温かく、翌朝には

「放射能」「放射線」という言葉が存在しないのか昔から、他の温泉と同じように愛され、親しまれてきたのが放射能泉でした。これからも身近なテーマから、放射線に関する情報をお伝えしていきたいと思ひます。」

### 先生からのメッセージ

放射線は私たちの身の回りに常に存在していて、避けて通れないものです。放射線だけが特別な存在では決してありません。嫌がらずに、正しい知識を身につけて、付き合っていくってほしいと思っています。」



※ウェブサイト 『村杉ラジウム温泉 奇跡の効能ラボ』 <http://www.murasugi.com/>



しあわせのチカラになりたい。

四国電力株式会社 <http://www.yonden.co.jp/>

学ぼう放射線 検索